

## 国際平和と人類の福祉：人類の福祉のあり方と正義について考えてみよう

- (1) 戦争は、人々の暮らしを破壊するものである。国際平和について、次の憲章や宣言はどのようなことを主張しているかまとめよう。

憲章・宣言	その主張する内容
ユネスコ憲章	
ラッセル=アインシュタイン宣言	

- (2) 福祉 (Welfare・Well-being) とは、「暮らしぶりの善さ」を意味している。そこでは、何を基準として暮らしぶりが善いと判断するのが問題となる。次の人物 (思想的立場) は、それぞれ何を基準として福祉 (暮らしぶりの善さ) を考えたか、表にまとめてみよう (教科書 p.123~125 を参照すること)。

人物・思想的立場	何を、福祉 (暮らしぶりの善さ) の基準とするか
ロールズ (リベラリズム)	
ノージック (リバタリアニズム)	
ベンサム (功利主義)	
セン	
サンデル (コミュニタリアニズム)	

(3) 次の用語の意味を調べてみよう。

■人間開発指数

■人間の安全保障

■「過度の一般化」と差別

(4) 税の再配分に関する次の意見に対して、(2)の表でまとめた考え方を参考にして、あなたの考えを述べてみよう

【意見】社会において最も大切にすべきことは個人の自由や権利を守ることである。国家はそのためにあるとってよい。だから、国家が福祉の名の下に強制的に課税し、所得を再配分することは、権力による個人の権利の侵害であり、正義に反するといえる。

**解答例** 国際平和と人類の福祉：人類の福祉のあり方と正義について考えてみよう

\*青文字は指導のポイント

(1) 戦争は、人々の暮らしを破壊するものである。国際平和について、次の憲章や宣言はどのようなことを主張しているかまとめよう。

憲章・宣言	その主張する内容
ユネスコ憲章	「戦争は人の心のなかで生れるものであるから、人の心のなかに平和のとりでを築かなければならない。相互の風習と生活を知らないことは、…世界の諸人民の間に疑惑と不信を起こした共通の原因であり、この疑惑と不信のために、…しばしば戦争となった。」
ラッセル=アインシュタイン宣言	「将来の世界戦争においては必ず核兵器が使用されるであろうし、そしてそのような兵器が人類の存続をおびやかしている…、私たちは世界の諸政府に、…あらゆる紛争問題の解決のための平和的な手段を見いだすよう勧告する。」

(2) 福祉 (Welfare・Well-being) とは、「暮らしぶりの善さ」を意味している。そこでは、何を基準として暮らしぶりが善いと判断するのが問題となる。次の人物 (思想的立場) は、それぞれ何を基準として福祉 (暮らしぶりの善さ) を考えたか、表にまとめてみよう (教科書 p.123~125 を参照すること)。

人物・思想的立場	何を、福祉 (暮らしぶりの善さ) の基準とするか
ロールズ (リベラリズム)	経済活動や生活の場面で公正な場が実現され、社会的な基本財が分配されること。
ノージック (リバタリアニズム)	個人の所有物である身体や才能、財産などの所有権と、個人の自由な行動が保障されること。
ベンサム (功利主義)	個人の快樂の追求が肯定され、社会的には最大多数の最大幸福が実現されること。
セン	各人がみずから選択できる生き方の幅を広げられるような、個人のケイパビリティ (潜在能力) が保障されること。
サンデル (コミュニタリアニズム)	人々の私的な利益の実現よりも、コミュニティの成員に共有される共通善が実現されること。

(3) 次の用語の意味を調べてみよう。

#### ■人間開発指数

人間開発指数とは、保健、教育、所得という人間開発の三つの側面に着目して、ある国における平均達成度を測るため、1990年に国連開発計画によって提起された指標である。一国の開発レベルを評価するにあたって、経済成長だけでなく、人間のあり方やその自由の拡大を究極の基準とするべきだという点を強調している。この指数を用いることによって、GNIが同水準である国どうしの人間開発の違いを見ることができる。

#### ■人間の安全保障

現代の国際社会では、国際紛争や国内紛争だけでなく、慢性的な貧困や気候変動にともなう災害、感染症、組織的犯罪、急激な経済・金融危機などによって、数多くの人々の暮らしがおびやかされる事態が起こっている。これに対して、国家が国民の生命や財産を守るこれまでの安全保障ではなく、国家の枠を超えて一人ひとりの安全を守るための取り組みが必要であるという考え方が人間の安全保障である。

#### ■「過度の一般化」と差別

アメリカの社会心理学者オルポートが示した、偏見の心理と特徴の一つである。被差別者一人ひとりを本当の姿で見ようとせず、個別的な事例からいきなり集団全体を丸ごと否定的に見ようとする傾向を表す。例えば、一部の生活保護の不正受給に関する報道を見て、生活保護を受けている人々全体を非難してしまうといったことが挙げられる。

(4) 税の再配分に関する次の意見に対して、(2)の表でまとめた考え方を参考にして、あなたの考えを述べてみよう。

【意見】社会において最も大切にすべきことは個人の自由や権利を守ることである。国家はそのためにあるとあってよい。だから、国家が福祉の名の下に強制的に課税し、所得を再配分することは、権力による個人の権利の侵害であり、正義に反するといえる。

\*この意見への反論としては、ロールズの「公正としての正義」やサンデルの「コミュニタリアニズム(共同体主義)」、センの「ケイパビリティ(潜在能力)」の開発のいずれかに立脚した意見が考えられるだろう。

この意見に賛成する論としては、ノージックの「リバタリアニズム(新自由主義)」に立脚した意見が考えられる。

また、功利主義に立脚すると、反論も賛成の論も記述することができるだろう。それぞれ、どのような根拠を挙げて自分の論を組み立てたか、その構成に注意するようにしたい。